

所得税及び住民税の申告はお済みでしょうか。

二月号の広報で細詳についてお知らせいたしました所得税及び住民税の申告はお済みでしょうか。

雪下ろし費用と税金

二月十六日から受付が始まり三月十五日までが申告の期限です。期限間近になりますと会場が大変混雑し、落ちついて納税相談ができなかったり、長時間お待ちいただくようなこととなります。

昭和五十九年も六十年も記録的な大雪となり皆様には雪の処理で身心ともに御苦労されたことと存じます。雪で住宅が倒壊するのを防ぐためにその年中に支払った費用を雑損控除として控除いたします。



費用とは
一、屋根の雪下ろし、
二、住宅の外周の雪の取除、
三、取り除いた雪の河川等へ投棄する際に支払った賃金除く。

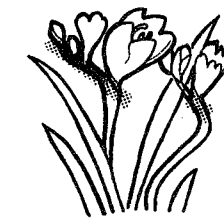


の計算上、申告書の送付が遅くりますが御了承ください。

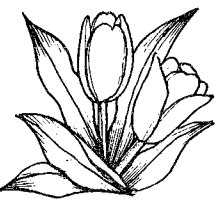
国税の納税証明を受ける方へのお願い

銀行借入や入札などに必要な国税の納税証明は年度末のせい、三月下旬に請求される方が結構多いようです。

固定資産課税台帳の縦覧期間の延期について

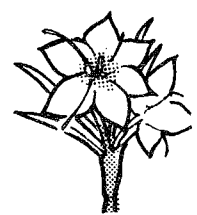


例年固定資産課税台帳の縦覧につきましては、三月一日より三月二十日まで行っておりましたが、ご承知のとおり、昭和六十年評価替えに伴い、三月下旬に税法改正が予定されており、税務行政の円滑な運営を図るために延期することと致しました。



四月から法人県民税、法人事業税の申告先が変わります。

県では、昭和六十年四月一日から法人県民税、法人事業税の事務を集中して取り扱うため、提出先が変わります。



●納税状況の照会先
提出先は今までとおり
●納付場所→金融機関・郵便局
●納税証明→従来どおり財務事務所

はだしの保育

小須戸保育園 園長 天野ヤウ子

小須戸保育園が新設され、良い環境、整った設備の園舎で年中裸足の保育を試みました。あの大雪にも負けず、元氣いっぱい遊んだせいか、インフルエンザに対しても、抵抗力がアップしたのか、一、二日の欠席で又元氣に登園するようになりました。

小須戸保育園が新設され、良い環境、整った設備の園舎で年中裸足の保育を試みました。あの大雪にも負けず、元氣いっぱい遊んだせいか、インフルエンザに対しても、抵抗力がアップしたのか、一、二日の欠席で又元氣に登園するようになりました。



はだして遊ぶ園児たち

べて見ると、病欠欠席が目立って減少しています。薄着の子供、厚着の子供を比べると厚着の子供は抵抗力が少ないのか、風邪など治るのがおそいようです。よく、足が弱ってくる、からだが目立つ、足はからだの一部分にすぎないけれども、立つて歩くための重要な器官なのだから、からだ全体の健康にひびくのは当然のことです。歩行は中核からの足筋に対する遠心的な命令、足の皮膚感覚、足筋の受容器などからは、歩行の円滑性、足の疲労感などの情報が、中枢へ求心的にフィードバックされるため、裸足になって歩くことがもたら

とも有効です。大地を踏みしめて歩くときの安心感は、おのずから頭を働かせることになり、立命感をひきおこすものになるということ。これからの裸足の保育、薄着の習慣をつけて、身心共に鍛えて行きたいと思えます。

〈国民年金〉 誕生月には 現況届の提出を

国民年金の老齢（通算老齢）年金を受けている人は、毎年、誕生月に「国民年金受給権者現況届」を提出しなければなりません。現況届は、引き続き年金を受けられるかどうかを確認する大切な手続きです。提出を忘れると年金の支払が止められることとなりますので注意してください。

現況届の用紙は、誕生月の上旬に社会保険庁から送られてきますので、町長の証明を受けて月末まで必ず着くように投函してください。年金を受けてから一年を過ぎない人や、支払が停止されている人は、現況届を提出する必要がありません。

国民年金の保険料が六、七四〇円になります。

国民年金の定額保険料は、今年の四月から一ヶ月につき、六、七四〇円に改められます。国民年金制度は、老齢や障害などにより働けなくなったときに、年金によって生活を保障することを目的としています。いつの時代にあっても、年金の価値を社会情勢に応じた水準に保っていかなければなりません。

小須戸町社会福祉協議会費納入についてお礼しあげます。社会福祉協議会の本年度会費納入につきましては、町民の皆様方の深いご理解とご協力により昨年度を上回る納入をいたしました。厚くお礼しあげます。また、囀託員の皆様方のご協力に深く感謝申し上げます。

小・中学校（在校生）就学援助申請は三月二十日まで

経済的な理由により就学が困難な家庭の子供に、学用品など教育費を援助する制度があります。受給希望者は次により申請してください。

教育委員会に申請書を出してください。今まで受けていた人でも、希望者は毎年申請しなければなりません。申請用紙は教育委員会にあります。新一年生になる児童は担任の先生と相談の上四月十日までに申請してください。

※詳細は教育委員会にお尋ねください。